

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	備蓄を併設施設へ頼りきりになっている。	グループホーム内にも備蓄を行う。	備蓄用水を購入する。	1ヶ月
2	49	1週間に1回程度の外出が出来ていない。	現状より多くの外出機会を増やす。	グループホーム単体、併設施設との合同外出(月1回程度)もあるが、各個人の買い物外出を再度実施する。	6ヶ月
3	4	運営推進会議における運営規程がない。	運営規程を作成する。	頂いた資料をもとに作成する。	1ヶ月
4	40	毎日、利用者様と一緒に食事をする事が出来ていない。	利用者様と一緒に食事出来るように向けていく。	朝食時間から実践する。	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。